

# ロクジカ



## 「ロクジカコレクション」1人用ルール

この説明書では、基本ゲーム「ロクジカコレクション」の1人用ルールについて説明します。製品の内容物である2~6人用ルールで定義した用語を使っていますので、そちらも合わせて確認してください。

## ゲームの準備

- ①あなたは10コインを受け取ります。残ったコインは端にまとめて置きます。以降はこれを「ストック」と呼びます。
- ②一・二・三次産業カード（以降「一二三次カード」と略します）から「地域ブランド」「産学官連携」「マーケティング」のカードを除き、それ以外をよくシャッフルして、裏向きのまま重ねて手元に置き、一二三次カードの山札とします。
- ③六次産業カード（以降「六次カード」と略します）から「フロンティア精神」のカードを除き、それ以外をよくシャッフルして、上から6枚を表向きにして中央に2列3段で並べます。残りは裏向きのまま重ねてそのとなりに置き、六次カードの山札とします。

- ④ここまでを除いた4枚のカードは、このゲームで使いませんので箱に戻します。以上でゲームの準備は完了です。

## ゲームの流れ

あなたは10回目の手番を終えるか、あるいは途中で手持ちのコインがなくなったらゲームが終了します。その後、「得点計算」（後述）を行ってプレイ結果を評価します。

## 手番の流れ

- ①一二三次カードの山札の上から、まずは3枚を表向きにして自分の前に並べます。もし、この3枚で「六次化」の条件を満たしていれば③に進むこともできます。そうでない場合は②に進んでください。
- ②ストックに手持ちから1コインを支払うごとに、一二三次カードの山札の上から1枚を表向きにして、自分の前に追加で並べることができます（山札がないときは、捨札置場にあるカードをよくシャッフルして、新たな山札を作ってください。以降、一二三次カードの山札がないときの操作は同様です）。さらに6コイン支払うごとに、一二三次カードを追加で並べることに加えて、中央に並べられた六次カードのいずれか1枚を「商標登録」することができます（しないことも可能です）。ただし、**1人用ゲームでは、中央に並べられた六次カードを商標登録したときでも、山札からの補充は（このときには）行いません。**

- 手持ちのコインがある限り、この操作を繰り返して一二三次カードを何枚でも追加で並べることができます。
- 最大で21コインを支払い、すべての一二三次カードを並べることもできますが、任意のタイミングで③に進んでください。
- ③自分の前に並べられた一二三次カードの中から一次、二次、三次カードを各1枚ずつ選んで所有し、この3枚で「六次化」を行ったときの処理（後述）を行います。ここでコインが足りず「六次化」できるカードが集まらない場合でも、**自分の前に並べた一二三次カードはすべて捨札にします。**その後④に進みます。
  - ④中央に並べた六次カードのうち、1段目にあるカード（最大2枚、得点にしたり商標登録していれば0~1枚）を捨札にします（山札のとなり捨札置場に表向きで重ねて置きます。以降これらのカードを得点にすることはできません）。さらに2段目、3段目にある六次カードをそれぞれ1段目、2段目に移動して、3段目には六次カードの山札の上から2枚を表向きにして置きます（なお、9回目の手番の後にこの操作を行うと六次カードの山札がなくなり、次が最終となる10回目の手番であることを表します）。以上で1回の手番は終了です。

## 得点計算

10回目の手番を終えるか、あるいは途中で手持ちのコインがなくなったら、次の得点を合計します。

- (1) 得点にした六次カード（その得点）
- (2) コイン（1コインにつき1点）
- (3) 商標登録したが、達成できなかった六次カード（1枚につき-1点）

点数に応じて、以下の成功ランクのとおりプレイ結果を評価します。

- 50点未満：失敗
- 50点以上：限定的成功
- 100点以上：一般的成功
- 150点以上：効果的成功
- 200点以上：奇跡的成功

## 「六次化」を行ったとき（別紙から再掲）

「六次化」を行ったら、以下のとおり処理します。

- ①所有している一二三次カードの3枚に書かれた基礎点をかけ合わせます。（中略）そしてストックからかけ合わせた積の値に等しいコインを受け取ります。
- ②さらに所有している一二三次カードの組み合わせが、中央に並べられた、または自分が「商標登録」した六次カードの達成条件を満たしていれば、そのカードを表向きにして自分の前に置きます。これを「得点にする」と呼びます。

このとき、複数の六次カードの達成条件を満たしている場合であっても、そのうち1枚しか得点にすることはできません。

（中略）中央に並べられた六次カードを得点にしたとき、ただちに六次カードの山札から1枚を表向きにして補充します。

**1人用ゲームでは、中央に並べられた六次カードを得点にしたときでも、山札からの補充は（このときには）行いません。**

- ③所有しているすべての一二三次カードを捨札にします。**1人用ゲームでは、さらに自分の前に並べた一二三次カードもすべて捨札にします。**

## 「商標登録」をしたとき（別紙から再掲）

六次カードを受け取ったら、裏向きにして自分の前に置きます。（中略）

これらは「商標登録」したカードであり、自分だけが達成条件を満たしたとき得点にすることができます。

中央に並べられた六次カードを商標登録したとき、ただちに六次カードの山札から1枚を表向きにして補充します。

**1人用ゲームでは、中央に並べられた六次カードを商標登録したときでも、山札からの補充は（このときには）行いません。**

山札の一番上から商標登録したカードは他のプレイヤーに見せる必要はありません。（中略）自分が商標登録したカードは、その表面をいつでも確認することができます。

商標登録できるカードの枚数に上限はありませんが、ゲームの終了までに達成できない場合、1枚につき1点減点されます。

## 《ゲーム準備を行った状態の例》

